
ひよこ

飯野こゆみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ひよこ

【著者】

Z8969F

【作者名】

飯野ひゆみ

【あらすじ】

必死になつて俺の後を追つてくるこいつが可愛くて、こいつは早足になつてしまつ。そんなある日の出来事。

「ちょっと待つてってば。」

俺の後ろから百合の声が聞えた。
コンパスの違いがあるので、俺が普通に歩けばあいつが俺に追
いつかないのは重々承知の上だ。
そのうちに今度はドカっという衝撃音。
角を曲がり損ねたのだろう、どんだけ鈍くさいんだか。

ちよいと後ろを振り向き

「鈍癖一奴だな」

つて手を引き上げる。 予定だったのに。

誰だお前は！

しなやかに長身を屈めて百合の手をとる男一名。
声を大にして言いたい。

百合に触るんじゃねえー。

だけどこには、会社のロビーだ。

そんな声を上げることなんて俺には出来なかつた。

つておい、百合まで顔を赤くしてんじやねよ！

ついに俺はカツカツと靴を鳴らしながら2人に近づいた。

「なにやつひるのむ前。」

そつそれは田線は百合に向けたままだが、この男に向けた言葉。
さりげなく背中に手を回してゐんじやねえ。
つてな具合に。

「愁ぢや……係長。」

やつとこ視線を俺に向けたこいつ。

俺はこいつが拾い損ねたファイルの一部で頭に一発お見舞いした。
ちゃんと着いて來い。

百合は言葉にしなくてもわかるんだうひ。
コクリと頷いた。

慌てて、その男にお辞儀をしてお礼を言つ田舎。

すると、その男は

「あんまり無理しないでね、加藤さん。
とにかく微笑みやがった。

一瞬呆けた後、不思議顔の百合に、
男は自分の胸の辺りを指差し

「じゃあ

と去つていつた。

百合は言つと自分の胸の辺りを確認して納得したようだ。

俺らの首からはスタッフカードなる身分証明書がぶら下がつてゐる。

気障な野郎だぜ。

と思いつながらも、少しだけコンパスを縮めてしまう俺がいた。

スタッフカードを下げていない所をみると社外の奴だらう。

もう2度と会うことはないとは思うが。

それにして百合の奴、他の男にあんな顔するなんて後で覚えとけよ。

俺の心の中に小さな野望が湧き上がったのだった。

その晩、あいつの部屋からは悲鳴が響き渡つた。

「あーっ、そこ嫌だ。もう止めてってば、お願ひだからもう勘弁してよ。私壊れちゃう……よ。」

「お前運動不足なんじゃねえの。ほれ、ここいいだろ？」
俺は加減する事なく、指先に力を込める。

「優しくしてくれるって言つたのに。」

段々と百合は涙目になってきた。

こんなことをしている最中に俺は優越感に浸つてしまつ。

「お願ひーもう駄目ー。」

百合の声が大きくなつたその時。

突然バタンと開いたドア。

そこには鬼のような顔をした姉貴が立つていた。

「あんた達、紛らわしいことしてんじやないわよ。」

俺達の姿を確認して、大きなため息をついた。

「だつてー愁ちゃんが……」

そう言つて俺を責めるような顔で見上げる。

「あなたね、愛情表現間違つてるわよ。こつまでもやることつら
ると、本当に百合に愛想つかされやがりんだからな。」のシスコン。

「

そつだよ、悪いかよ。
シスコン上等だよ。

俺は未だに掴んでる百合の細い足首をもう一度掴み直し。

結構な力をこめて、これが最後だと足裏を親指できゅーっと押した。

すぐさま聞えた百合の絶叫と俺の脳天に響く鈍い音。

姉貴がそばに落ちていた”よく効く足ツボ”の本を片手にわざわざよ
り更に凄い形相をして、もう一度振り被りつとしているといひだつ
た。

小さな時からひよこのように俺の後ろをついてきた可愛い妹とあの
いけ好かない野郎が接近するのは、このちょっと後の話だ。
が、あまりにもムカつくのでこの話をする事は無こと断言しておぐ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8969f/>

ひよこ

2010年10月19日13時42分発行